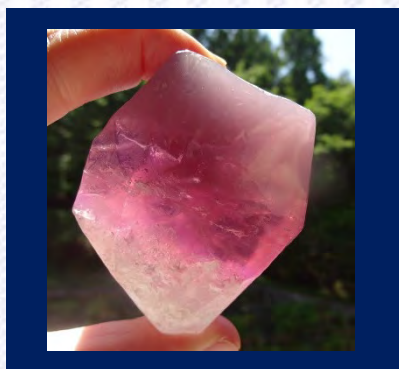




ワークショップ

摂食障害についての思い×アートセラピー 自分の思いを宝石石鹸(ジオラックソープ)で表現しよう



2019.7.31(水)



 マゼンタリボンとは、摂食障害に悩む当事者や家族と、社会の様々な人たちをつなぎ、助け合い支え合う象徴として作られました。マゼンタ色は「見えざる色」といわれているように、摂食障害もその根本は、目に見える症状の向こう側に、当事者が本当に訴えたい「見えざる本質」が隠れているのかもしれませんが。ワークショップでは、様々な思いを宝石石鹸に表現したり、それぞれの思いをみつめ、共有する機会にしたいと考えています。 

時間帯 ①10:30~11:45 ②13:00~14:15

- ・ 香り(アロマエッセンス)と色(濃さのグラデーションや合わせて使う色)をご自身で考えていただき、ご自身で宝石石鹸(ジオラックソープ)を作ります。
- ・ 時間帯①か②のいずれかにご参加ください。内容は①と②で同じです。

※ゲストサイズソープ2個分のご自身で作成した宝石石鹸とおまけのソープ1個をお持ち帰りいただけます。

参加対象・定員

摂食障害の当事者・家族・知人
各回定員4~5名(先着順)

参加費・申し込み

1000円 材料費として
事前申し込みをお願いします

申し込み・お問い合わせ先

小松研究室(宮城大学・精神看護学領域)
Tel & Fax 022-377-8237
E-mail: stigma_free2017-lab311@yahoo.co.jp

ワークショップ
会場

宮城大学サテライトキャンパス
住友生命仙台中央ビル(SS30)2階
仙台駅から徒歩7-8分
仙台市青葉区中央4丁目6-1


Magenta-Ribbon
Campaign

摂食障害の理解をすすめるマゼンタリボン

